

年間取組検証シート

種別	内部事務改革
----	--------

No	改革名称
8	財産台帳の電子システムへの一元化

部	課
総務部	財政課

現状・課題
市全体での資産がどの程度あるのか把握が困難な状況である。現在の状況では、将来の公会計の複式簿記化に対応することができない。

改革内容
財産台帳を電子システム化し、所管課のデータを取り込むとともに財産台帳の一元管理を進める。

基準値	目標	効果
市有財産の個別管理	財産台帳への電子システムの導入・台帳整備	<ul style="list-style-type: none"> ・市有財産の数量的明確化 ・公会計の財務諸表における正確な資産を計上

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	検討・調整	整備	⇒	⇒	⇒
年次実績	検討・調整	入力準備	固定資産台帳整備	固定資産台帳の更新	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
市全体での資産の把握、電子システムの導入・電算入力試行。	システムへの台帳データ反映、資産把握～財務諸表との連動。
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
エクセルで管理している普通財産台帳データについて、各筆毎に確認を行い、システム製作者から入力方法等の説明を受け、入力の前段階としての準備を行った。	各筆のデータ入力。
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
エクセル管理による各筆のデータ等を入力し、固定資産台帳の整備を行った。	会計年度で異動したデータを各所管部署にて入力・調整していくとともに、エクセル管理からシステム管理へと移行を検討する。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
統一的な基準による財務書類作成時にシステム導入を図るため、会計年度で異動したデータを各所属部署から収集・整理し、エクセル管理による固定資産台帳の更新を行った。	統一的な基準による財務書類の作成を平成28年度決算以降としたため、会計年度で異動したデータを各所属部署から収集・整理し、エクセル管理による固定資産台帳の更新を行う。

5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針